

# 平成29年10月台風21号における宮城県亶理町の水防活動報告

## ○概要

わたりちょうおおくま

亶理町逢隈分団は、台風21号の影響に伴う出水に際し、27名が出動。亶理町では、降り始めからの雨量が314mm(气象台:亶理)を観測する大雨により河川が増水。

町内では大雨に伴う道路冠水等の被害を受ける危険な状況の中、地域の巡視や堤防漏水箇所への月の輪工法を行い人的被害の軽減や地域の安全・安心のため活動した。

活動時間	出動延べ人数	主な活動内容
10/22~10/23 約25時間	27名	・月の輪工(3箇所) ・警戒巡視(市内全域) ・警戒広報(市内全域)



## 【地域の声】



・今泉地区自治会長  
渡邊光一さん

地区長として、水防団と地区の連携をとれるように日頃から心がけている。

阿武隈川の出水は時間も長く、水防活動は夜間作業も多いので、水防団が活動しやすくなるような配慮(飲食物の提供など)も行っている。

水防団の人たちを地域の方は頼りにしている。

## 水防活動(月の輪工法)

阿武隈川右岸6k地点 今泉地区の漏水箇所にて水防工法を実施。水防団員の他、地域の自主防災組織の2名も協力し、月の輪工3箇所実施した。



【月の輪工法 3箇所設置】



【水防活動状況】